

平成21年5月8日

各 位

NISグループ株式会社
(東京証券取引所第一部：8571)

平成 21 年 3 月期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

昨今の事業環境等を踏まえ未定としておりました平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 連結業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株あたり 当期純利益
今回修正予想	32,100	36,400	38,500	50,900	212 円 43 銭
前年実績 (平成 20 年 3 月期)	83,027	15,427	17,438	45,116	289 円 6 銭

2. 業績予想の修正理由

当連結会計年度における営業収益は、資金調達環境の悪化に伴い、新規の貸付金扱い高を抑制したことによる営業貸付金扱い高及び営業貸付金残高の減少により、営業貸付金利息等が減少したほか、不動産の流動性低下による不動産売却の減少、及びニッシン債権回収(株)等の株式の一部譲渡等による連結範囲の変更により、上記のとおり修正いたしました。

営業利益につきましては、不動産市況の著しい低迷を受け、買取不動産、販売用不動産及び仕掛販売用不動産において、合計で 8,171 百万円の評価損を計上したこと及び不動産担保ローンにおいて貸倒引当金 12,120 百万円を追加計上したこと、利息返還関連の引当金繰入額 4,390 百万円を計上したことなどにより、上記のとおり修正いたしました。

経常利益につきましては、為替差益 1,439 百万円を営業外収益として計上したものの、支払利息 2,349 百万円及び持分法による投資損失 1,585 百万円を営業外費用として計上したことなどにより、上記のとおり修正いたしました。

また、当期純利益につきましては、TPGとの資本・事業提携関係の解消に伴う受取補償金 2,992 百万円及び社債買入消却益 7,089 百万円を特別利益として計上したものの、TPGが保有する優先持分に係る転換権行使による損失 8,809 百万円、保有有価証券の時価下落に伴う投資有価証券評価損 4,346 百万円、当社米ドル建無担保普通社債等に係る通貨スワップ契約を解約したことによるデリバティブ解約損 2,372 百万円、当社の持分法適用関連会社であった(株)新井組の民事再生手続開始による関係会社株式評価損 1,485 百万円、固定資産の減損損失 2,101 百万円を特別損失として計上したことなどにより、上記のとおり修正いたしました。

3. 平成 21 年 3 月期 配当予想の修正

平成 20 年 5 月 14 日公表の平成 20 年 3 月期決算短信において未定としておりました平成 21 年 3 月期末の配当予想につきましては、上記 1 に記載のとおり、当期純損失を計上する見通しとなったことから、株主の皆様には大変申し訳なく存じますが、無配とさせていただく予定であります。

以 上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

N I S グループ株式会社

(経 営 管 理 部) 0 3 5 6 5 2 2 2 7 0